

授業や活動の **実践報告** を募集しています！

「先生のためのツールボックス」に掲載されているさまざまな指導案や活動のヒントを活用した授業や取り組み、また、「**子どもの権利が守られる学級目標づくり**」の実践報告などを募集しています！

(※お寄せいただいたご報告やご意見は、事前にご承諾をいただいたうえで、当協会の資料やホームページ等でご紹介させていただくことがあります。)

授業や活動を行うなかで、先生方はどのように工夫をされ、どんなことに気を配られたでしょうか？  
どのような成果を感じ、あるいは、どのような課題やチャレンジがあったでしょうか？ユニセフが提唱する子どもたちの権利が守られる教育環境づくりは端緒についたばかりですが、先生方の取り組みがその広がりを後押ししてくれと考えています。  
活動のご報告とともに、ぜひ先生方の率直なお声を共有いただければ幸いです。



■ ご報告はこちらのフォームから  
<https://tayori.com/f/kodoken-reportform>



■ PDF 版もダウンロードいただけます  
<https://www.unicef.or.jp/kodomo/cre/action/reportform.pdf>  
送り先はこちら ▶ E-mail: [se-jcu@unicef.or.jp](mailto:se-jcu@unicef.or.jp)  
Fax: 03-5789-2034



ご報告いただいた学校・園やクラスには、感謝のしるしとして **参加賞(賞状)** をお贈りいたします。  
また、活動に参加された児童・生徒や園児の皆さんには、「こどものけんりプロジェクト」の **ステッカー** を差し上げます。



**参加賞**

参加賞は郵送でお送りします。  
ぜひ学校・園内や活動をされたクラスに  
掲示してください！



**ステッカー**

園児・児童・生徒の皆さんに、ひとり一枚ずつお配りいただけるステッカー（A6 サイズ）  
裏面には「こどものけんりプロジェクト」のテーマソング「こえ」のうた」の歌詞も載っています。

たくさんのご応募をお待ちしています！

**こどものけんりプロジェクト**

「こどものけんりプロジェクト」は、日本ユニセフ協会と子ども家庭庁共催のキャンペーンです。  
日本における「子どもの権利」の正しい理解と普及を通じて、子どもたちのウェルビーイングの向上を目指しています。



特設サイトはこちら  
<https://www.unicef.or.jp/kodoken/>



**ジーン&ケーン**

「こどものけんりプロジェクト」応援キャラクター。  
記者コンビ。子どもの悩みや、身の回りで気になる疑問について調べる。  
ジーンは、すぐに“ジーン”と感動しちゃう、心優しい子。  
ケーンは、“ケン”とつく言葉に反応して、素早くケン索しちゃう、熱血マン！



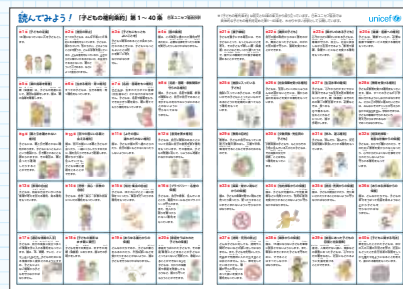
©NED

「こどものけんりプロジェクト」先生のためのツールボックス  
制作：日本ユニセフ協会／NHK エデュケーショナル

**授業で使える資料・ウェブサイト**



子どもの権利条約  
カードブック  
(B5 冊子／30 ページ)



学習資料 子どもの権利条約  
第1～40条抄訳一覧付き  
(A3／1枚／両面)



子ども向け  
「子どもの権利」  
学習サイト  
<https://www.unicef.or.jp/crc/kodomo/>



CRE ウェブサイト  
子どもの権利が守られた  
学校・園づくり  
<https://www.unicef.or.jp/kodomo/cre/>



**資料請求はこちらから**

※学校・園からご注文いただく際には送料はかかりません。実費ご負担分については、資料送付時に同封する振込用紙にて後日送金をお願いいたします。

学校・園名			
ご担当者名(職)			
学校／園住所(送付先)	〒		
電話番号	Eメール		
希望資料 (希望数をご記入ください)	冊子名	値段	希望冊数
	子どもの権利条約カードブック	1冊目無料／2冊目から60円	部
	学習資料 子どもの権利条約	無料(児童・生徒数分のご提供も可能です)	部

送信先 FAX 03-5789-2034 Eメール [se-jcu@unicef.or.jp](mailto:se-jcu@unicef.or.jp)

こどもの  
けんり

プロジェクト

動画や指導案など、  
学校での  
実践のヒントが  
盛りだくさん！

実践のご報告も  
募集しています！



©NED



## こどものけんりプロジェクト 「先生のためのツールボックス」

「子どもの権利条約」を日本が締結してから30周年の2024年に、日本ユニセフ協会とこども家庭庁の共催でスタートした「こどものけんりプロジェクト」。子どもの権利についての正しい理解と普及を通じて、子どもたちの心身の健やかな成長とウェルビーイングの向上を目指すキャンペーンです。ウェブページ「先生のためのツールボックス」では、学校や園で、先生も子どもたちも一緒に楽しく学び考えることができる、さまざまな動画や教材をご提供しています。ぜひ、授業や行事などでご活用ください！



<https://www.unicef.or.jp/kodomo/cre/kodoken-toolbox/>

ユニセフ 先生のためのツールボックス



### 「子どもの権利」について 学べる動画

#### ジーン&ケーン 学んでみよう！子どもの権利

ジーン&ケーンが「子どもの権利」について突撃取材！  
「子どもの権利」について、楽しくわかりやすく学べる動画です。



ジーン&ケーン ©NED

#### 「あたりまえ認定」シリーズ

NHKの人気アニメシリーズ「アイラブミー」をもとに制作された、低年齢向けのストーリー。ミーと仲間たちがさまざまな体験をとおり、自分たちの大切な権利について気づいていきます。

これってカワイイ？ヘン？



こころのアラーム



おもってもいえないよ…



「アイラブミー」©NHK

### キャンペーンソング「“こえ”のうた」

「子どもの権利条約」の4つの原則の一つ、「子どもの声を聴くこと」をテーマにしたキャンペーンソング。  
“こえ”は、一人ひとりの気持ち、思いや意見、ありのままの自分、そして権利のたとえです。



うた：ミー(満島ひかり)とNHK 東京児童合唱団

日本語・英語・合唱バージョンのほか、  
インクルーシブバージョン※もあります。  
(※障がいのある子もない子も共に“うたって”  
います。メイキング映像付き。)

楽譜や音源も豊富に  
掲載しています。  
学校・園での授業や行事に  
ご活用ください！

### 指導案&模擬授業・実践授業の紹介

動画を使って実践いただける指導案やワークシート、模擬授業や実践授業の紹介動画・レポートなど、学校・園での実践の参考になる情報が満載です。

#### 指導案や板書例、 授業で使えるワークシートなど



#### 模擬授業動画



#### 実践授業動画やレポート

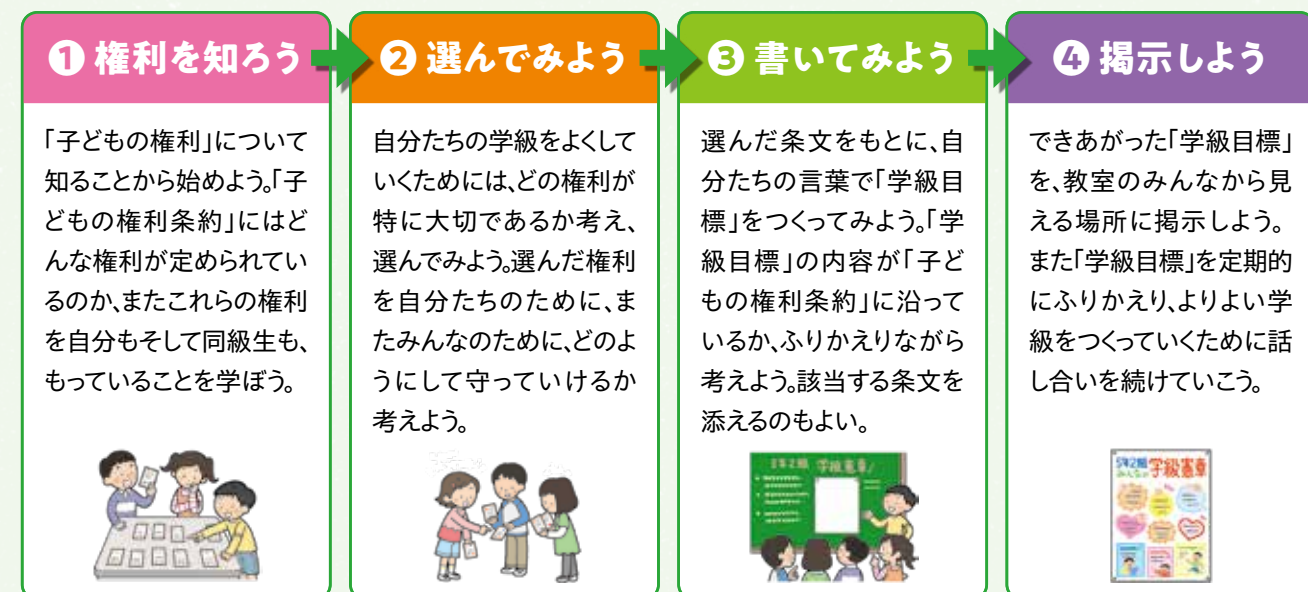


## つくってみよう！ 「子どもの権利を大切にする学級目標」

子どもたちのウェルビーイングのために、ユニセフが提唱している「子どもの権利を大切にする学級目標づくり」。この取り組みは、先生も子どもたちも共に「子どもの権利」について学ぶところから始まります。そして、一人ひとりの権利が大切にされる、みんなにとって過ごしやすく学びやすい学級をつくるために、自分たちにできることは何か、また権利を尊重するとはどういうことか、みんなで考え、学級目標としてまとめていきます。年度初めの学級目標づくりに、ぜひ「子どもの権利」の学びと視点を取り入れてみてください！



### 学級目標づくりのプロセス



### 参考資料のご案内

西東京市立保谷小学校で実施された「子どもの権利を大切にする学級目標づくり」の実践事例を、ウェブサイトや冊子にてご紹介しています。また、授業展開を簡潔にまとめた「授業プラン」もあります。

#### 日本での実践記録 私たちの権利を大切にする学級目標づくり



<https://www.unicef.or.jp/kodomo/nani/siryo/pdf/CREjissen.pdf>



#### つくってみよう！ 「子どもの権利を大切にする学級目標」



<https://www.unicef.or.jp/kodomo/nani/siryo/pdf/CREjissen.pdf>  
(左記のウェブサイトからもダウンロードいただけます。)

